

▶ IDAGIO

Official Audio Streaming Partner

/// WORLD FEDERATION
OF INTERNATIONAL
MUSIC COMPETITIONS

楽都
仙台

SENDAI
INTERNATIONAL
MUSIC
COMPETITION

for *Violin & Piano*

第9回 仙台国際音楽コンクール 実施要項

The 9th Sendai International Music Competition

[Violin Section] May 24 – June 8, 2025 [Piano Section] June 14 – June 29, 2025



Japanese

I

コンクール概要

仙台国際音楽コンクールは、仙台市が2001年に創設し、3年毎に行うコンクールです。才能ある若い音楽家を輩出することにより、世界の音楽文化の振興及び国際的な文化交流の推進に寄与することを目的としています。

協奏曲を課題曲の中心に据えるという特色を持ち、公正で信頼性の高い運営とともに、市民の温かいホスピタリティに支えられたコンクールです。

2005年より国際音楽コンクール世界連盟に加盟しています。

01. 名称

第9回仙台国際音楽コンクール

02. 主催

仙台国際音楽コンクール組織委員会／仙台市／公益財団法人仙台市市民文化事業団

03. 後援

総務省、外務省、文化庁、宮城県、公益社団法人日本演奏連盟、一般社団法人日本音楽著作権協会、公益財団法人日本ピアノ教育連盟、一般社団法人全日本ピアノ指導者協会(ピティナ)、一般社団法人日本弦楽指導者協会、公益財団法人日本音楽財団、毎日新聞社、朝日新聞仙台総局、読売新聞東北総局、日本経済新聞社仙台支局、産経新聞社仙台支局、河北新報社、共同通信社仙台支社、時事通信社仙台支社、NHK仙台放送局、tbc東北放送、仙台放送、ミヤギテレビ、khh東日本放送、エフエム仙台、株式会社音楽之友社

04. 開催部門

ヴァイオリン部門／ピアノ部門

05. 審査構成

コンクールは予選、セミファイナル及びファイナルの各審査段階で構成する。
コンクールの出場者を決定するために、動画データ等の提出物による予備審査を行う。

06. 開催期間

ヴァイオリン部門 2025年5月24日(土)～6月 8日(日)

ピアノ部門 2025年6月14日(土)～6月29日(日)

07. 会場

日立システムズホール仙台(仙台市青年文化センター) 宮城県仙台市青葉区旭ヶ丘3-27-5

08. コンクールの組織(抜粋)

組織委員会	会長 副会長	郡 和子 植田 克己 野平 一郎 辰巳 明子 杉本 和寛 増子 次郎 氏家 照彦 藤本 章 立野 昭宏	仙台市長 運営委員会委員長／ピアニスト／東京藝術大学名誉教授／ 上野学園大学特任教授 運営委員会委員／ピアニスト／作曲家／ 東京音楽大学学長／東京藝術大学名誉教授 桐朋学園大学学長 東京藝術大学音楽学部長 東北電力株式会社代表取締役会長 株式会社七十七銀行取締役会長 仙台市副市長 公益財団法人仙台市市民文化事業団理事長
運営委員会	委員長 副委員長 委員	植田 克己 佐藤 俊 澁谷 由美子 堀米 ゆず子 野平 一郎 堀 正文 海老 彰子 倉戸 テル 我妻 雅崇 高島 秀一 伊藤 幸雄	ピアニスト／東京藝術大学名誉教授／ 上野学園大学特任教授 ピアニスト／東京音楽大学教授 ヴァイオリニスト ヴァイオリニスト／ブリュッセル王立音楽院客員教授／ マーストリヒト音楽院教授 ピアニスト／作曲家／東京音楽大学学長／東京藝術大学名誉教授 ヴァイオリニスト／NHK交響楽団名誉コンサートマスター／ 桐朋学園大学名誉教授・特命教授／東京藝術大学特別教授 ピアニスト／桐朋学園大学特命教授 ピアニスト／宮城教育大学教授 公益財団法人仙台フィルハーモニー管弦楽団常務理事・ 事業部長 仙台市文化観光局次長 公益財団法人仙台市市民文化事業団副理事長

09. 審査委員

ヴァイオリン部門

委員長	堀米 ゆず子	日本
副委員長	堀 正文	日本
委員	ヤンウク・キム	アメリカ
	ボリス・ベルキン	ベルギー
	フリーデマン・アイヒホルン	ドイツ
	ハイメ・ラレード	アメリカ
	チョーリャン・リン	アメリカ
	ミハエラ・マルティン	ドイツ
	リヴィウ・プルナル	ルーマニア／ベルギー
	寺神戸 亮	日本
	米元 響子	日本

ピアノ部門

委員長	野平 一郎	日本
副委員長	海老 彰子	日本
委員	ジャック・ルヴィエ	フランス
	ジョゼフ・コロソ	スペイン
	ダン・タイ・ソン	カナダ／ヴェトナム
	ケヴィン・ケナー	アメリカ
	ヴァディム・ホロデンコ	ウクライナ
	キム・デジン	韓国
	マティアス・キルシュネライト	ドイツ
	練木 繁夫	日本
	レナ・シェレシェフスカヤ	ロシア／フランス

10. オーケストラ

ヴァイオリン部門予選：仙台フィルハーモニー管弦楽団及び山形交響楽団(指揮者なし)

両部門セミファイナル・ファイナル：仙台フィルハーモニー管弦楽団

[指揮]ヴァイオリン部門：広上 淳一(オーケストラ・アンサンブル金沢 アーティスティック・リーダー)

ピアノ部門：高関 健(仙台フィルハーモニー管弦楽団常任指揮者)

II

出場申込について

01. 出場資格

1995年1月1日以降に出生した者

02. 申込受付開始

2024年7月10日(水)

03. 申込締切

2024年10月23日(水)
23:59(日本時間)

04. 申込方法

出場希望者は、申込締切までに以下①～⑤を
コンクール事務局に提出し、⑥を支払うこと。

①出場申込	以下のホームページよりオンライン申込を行うこと。 URL: https://simc.jp
②申込日から6ヶ月以内に撮影した写真	オンライン申込の際に高画質データの写真をアップロードすること。 ※上半身・正面から撮影したもの。 ※700×1000 ピクセル以上の高画質のもの。 ※著作権による制限がないもの。 ※写真は公式プログラム、ホームページ等広報に使用する。
③年齢を証明できる書類(パスポート等)	オンライン申込の際に画像データとしてアップロードすること。
④予備審査の課題曲を収録した動画データ	以下の手続きで動画データをアップロードすること。 1.2024年10月23日(水)23:59(日本時間)までに、オンライン申込を完了する。 2. 申込完了後、コンクール事務局から3日以内(10月21日以降は24時間以内)に、申込時登録されたメールアドレスへ、個別アップロード先をお知らせするメールが届く。 3.2024年10月25日(金)23:59(日本時間)までに、個別に与えられたリンク先へ動画データをアップロードすること。 ※アップロードが可能なフォーマットはMP4、AVI、MOV とする。 ※動画データのファイル名には氏名及び曲名のみ記載すること(伴奏者名、収録日及び収録場所などの追加情報を記載してはならない)。 ※動画データの収録については、課題曲ページ「01.予備審査」(ヴァイオリン部門11、12頁、ピアノ部門14頁)を参照のこと。
⑤学校の修了証書、コンクールディプロマまたはそれに相当するもののコピー	オンライン申込の際、音楽の学習歴及び音楽コンクール入賞歴を記入すること。その欄に記入した学校もしくはコンクールの正式名称が分かるよう、修了証書、ディプロマまたはそれに相当するもののコピーをアップロードすること。 これらは、公式プログラム、ホームページ他コンクール出場の際の広報用を使用するために必要な書類であり、審査には影響しない。

⑥参加料

オンライン申込の際、日本円で15,000円をクレジットカード決済すること。
※申込締切日までに参加料が支払われない場合には、申込を受理しない場合がある。
※手数料がかかる場合は全て本人の負担とする。
※参加料はいかなる理由があっても返還しない。

注意事項

- ・ 提出物に入力漏れなど著しい不備がある場合、申込を受け付けない場合がある。
- ・ 提出物は返却しない。

05. 予備審査

コンクールの出場者を決定するため、予備審査を行う。予備審査は動画データ等の5頁04.に示す提出物によって行う(課題曲の詳細は、ヴァイオリン部門11、12頁、ピアノ部門14頁を参照)。予備審査の結果は、2025年2月12日(水)までに出場希望者に通知する。

Ⅲ コンクールへの出場について

01. 出場登録

予備審査を通過した者は、以下の期日に出場登録を行わなければならない。それぞれの期日に出場登録をしない者は、コンクール出場の資格を失う。登録会場はコンクール事務局が仙台市内に指定する。

ヴァイオリン部門 2025年5月22日(木) ピアノ部門 2025年6月12日(木)

02. 出場者への旅費補助

日本国外に居住する出場者に対する仙台への往復旅費について、下記のとおりコンクール事務局が地域ごとに定める額を補助することとし、出場登録時に日本円で支給する。これ以外の旅費については全て本人が負担すること。

国と地域	補助する金額
アジア	7万円
アジア以外の地域	15万円

・支給される金銭について、日本の法律により税が課せられる場合において源泉徴収をする必要があるときは、これを控除した上で交付する(税率は原則として20.42%)。

03. 出場者への滞在費補助

出場登録日から下記の期日まで、コンクール事務局が仙台市内に指定するホテルを使用する場合に限り、主催者が出場者の宿泊料金(シングル1名の基本室料+朝食代)を負担する。これ以外の滞在費は全て本人が負担すること。

予選出場者	予選終了日の翌々朝まで
セミファイナル出場者	セミファイナル終了日の翌々朝まで
ファイナル出場者	ファイナル終了日の翌々朝まで

04. 練習

コンクールの期間中、以下のとおり練習の機会を無償で提供する。

1) ピアノ部門は、出場登録日の翌日からピアノを備えた部屋を下記の時間。

予選出場者	1日につき 4 時間
セミファイナル出場者	1日につき 8 時間
ファイナル出場者	1日につき12時間

- 2) ヴァイオリン部門の予選における事前のオーケストラとの練習の機会を1回。
練習時間は40分以内とする。
- 3) 各部門とも、セミファイナル及びファイナルにおける事前のオーケストラとの練習の機会をそれぞれ1回。
セミファイナルの練習時間は1時間以内、ファイナルは80分以内(いずれも指揮者との打合せを含む)とする。練習時間は、演奏曲の長さによって変更することはない。

05. 演奏の順序

コンクール予選及びセミファイナルにおける演奏の順序は出場登録時に、ファイナルにおける演奏の順序はセミファイナル終了後にそれぞれ行われる抽選に基づいて決定する。

06. コンクールの演奏について

コンクールは一般に公開される。

予選から入賞者記念ガラコンサートまでの演奏は、ライブまたは録画・録音によるテレビ・ラジオでの放送、インターネットでの配信を行うことがある。

07. 審査

審査は、別に定める審査規程に基づき各部門11名の審査委員で構成する審査委員会が行う。

各出場者に対する評価は一般に公開される。

審査委員は、出場者のうち過去2年以内に自己に師事したことがある者について、審査することができない。審査委員と出場者は、予選開始からファイナル終了まで、接触してはならない。ただし、通過できなかった出場者については、次の審査段階以降、この限りではない。審査委員会の決定については、いかなる異議ないし不服申し立ても許されない。

08. 賞

1) 賞 金

第1位	賞金 300万円	金メダル	ディプロマ
第2位	賞金 200万円	銀メダル	ディプロマ
第3位	賞金 100万円	銅メダル	ディプロマ
第4位	賞金 80万円	ディプロマ	
第5位	賞金 70万円	ディプロマ	
第6位	賞金 60万円	ディプロマ	

・審査委員会は、空位または複数の入賞者を同位に決定することができる。複数の入賞者が同位にある場合には、当該順位とその次順位の賞金の合計額を等分して授与する。

2) 各部門の最高位入賞者への副賞

- ① 2028年12月末日までに、日本国内における仙台フィルハーモニー管弦楽団または日本の代表的なオーケストラとの通算3回以上(入賞者記念ガラコンサートを含む)の共演の機会を提供する。
- ② 2028年12月末日までに、仙台市等におけるリサイタル出演の機会を提供する。
- ③ CDを制作する。

- ・上記の演奏会における出演料は、1公演につき日本円で10万円に日本の消費税を加えた金額とし、当該演奏会に係る旅費及び宿泊費は、主催者が負担する。ヴァイオリンリサイタルにおけるピアノ共演者の出演料、旅費及び宿泊費についても、原則として同様とする。
- ・各部門の最高位入賞者が、上記の演奏会に出演する以前に日本において演奏会に出演する場合には、必ずコンクール事務局に届け出ること。

3) セミファイナルに出場し、かつセミファイナルを通過しなかった者のうち、注目すべき才能を示した各部門の出場者1名に対し、審査委員奨励賞として賞金50万円を授与することがある。

4) 聴衆賞その他の賞を定めることがある。

5) コンクールの趣旨に賛同する団体または個人から提供された副賞等を各部門の入賞者に授与することがある。

- ・授与される金銭について、日本の法律により税が課せられる場合において源泉徴収をする必要があるときは、これを控除して交付する(税率は原則として20.42%)。

09. 入賞者記念ガラコンサート

主催者は、各部門のファイナル最終日の翌日に上位3名までの入賞者が出演する入賞者記念ガラコンサートを仙台で実施する。

各部門の上位3名までの入賞者は、本コンサートの出演に同意しなければならない。

本コンサートで演奏する曲目は、コンクールのファイナルまたはセミファイナルにおいて出場者が演奏した曲目から運営委員長が指定する。また、演奏部分を指定することがある。

- ・本コンサートにおける入賞者に対する出演料は、1回あたり日本円で10万円に日本の消費税を加えた金額とし、主催者が負担する。
- ・授与される金銭について、日本の法律により税が課せられる場合において源泉徴収をする必要があるときは、これを控除して交付する(税率は原則として20.42%)。

IV その他

01. 査証取得

コンクール出場のために入国査証が必要な場合は、出場者本人の責任で入国査証を取得すること。なお、査証取得のため招へい状等を必要とする場合は、コンクール事務局に申請すること。

02. 保険

コンクール出場時の出場者自身の健康、傷害に関する保険及び楽器、手荷物、その他の所持物品に関する事故、火災、盗難、破損に関する保険は、必要と思われる場合には、本人自身が加入すること。

03. 著作権隣接権等

出場者は、本コンクールで行われる全ての演奏及びコンクール終了後に行う関連演奏会での演奏並びに主催者が制作する録音・録画物に含まれる演奏に関し、日本国著作権法に基づき享有する実演家の諸権利、並びにコンクール及びコンクール終了後に行う関連演奏会の公式記録に関する肖像権について、主催者である公益財団法人仙台市市民文化事業団に無償譲渡するものとする。

04. プライバシーポリシー

申込時に記載される個人情報、日本の法律に基づき事務局が管理し、当コンクールの運営のためにのみ使用する。

05. 日本の法律への準拠

この実施要項は、仙台国際音楽コンクール規約に基づいて作成されたものであり、これに関して発生する問題は、日本語のコンクール規約に基づき、かつ日本の法律に準拠して解決される。

06. コンクール期間中の演奏活動

コンクール出場者は、出場登録をした後、出場する部門が終了するまで、コンクールに関わる演奏以外、コンクール期間中いかなる演奏活動も行なってはならない。ただし、通過できなかった審査段階以降については、この限りではない。

ヴァイオリン部門 課題曲

01. 予備審査

次の①～③の全てを動画データでアップロードすること。全体の長さは30分程度とする。

①次の全22曲の中から2曲を選択すること。

パガニーニ:カプリース op.1 から

第1番、第2番、第4番、第5番、第6番、第7番、第8番、第9番、第10番、
第11番、第12番、第15番、第17番、第18番、第21番、第24番

エルンスト:無伴奏ヴァイオリンのための6つの多声的練習曲から 第6番「夏の名残のバラ」

シューベルトの「魔王」による大奇想曲 op.26

ヴィエニャフスキ:「新しい手法」10の練習曲 op.10 から

第2番 La Vélocité 第5番 Alla Saltarella
第7番 La Cadenza 第9番 Les Arpèges

②次のソナタから1曲を選択し、IとIIの両方を演奏すること。

J.S.バッハ:無伴奏ヴァイオリンのためのソナタ 第1番 ト短調 BWV1001 から

I. アダージョ、II. フーガ

無伴奏ヴァイオリンのためのソナタ 第2番 イ短調 BWV1003 から

I. グラーヴェ、II. フーガ

無伴奏ヴァイオリンのためのソナタ 第3番 ハ長調 BWV1005 から

I. アダージョ、II. フーガ

③次の曲目から1曲を選択し、その第1楽章をピアノと演奏すること。

前奏・間奏部分は適宜省略して構わない。

モーツァルト:ヴァイオリン協奏曲 変ロ長調 K207

ヴァイオリン協奏曲 二長調 K211

ヴァイオリン協奏曲 ト長調 K216

ヴァイオリン協奏曲 二長調 K218

ヴァイオリン協奏曲 イ長調 K219

・カデンツァは3分以内とする。

〈予備審査動画収録に関する注意〉

- ・2023年10月1日以降に収録したものとし、編集してはならない。
- ・演奏は暗譜で行うこと。
- ・課題曲全てを、同一会場かつ同じ日に収録すること。
- ・収録する際は曲ごとに分けて収録してもよい。またアップロードする際は、曲ごとに分かれたファイルのまま提出してよい。但し、J.S.バッハのソナタについては、IとIIを通して演奏し収録すること。
- ・カメラアングルは固定とし、顔と手元が常に明確に映っているものとする。
- ・動画は高音質・高画質のものとし、収録は専門的に行われるのが望ましい。
- ・演奏中の手の動きと音が一致していないと判断された場合は、審査の対象外とする。
- ・ビデオカメラの音声ボリュームを自動的に調節する機能は、演奏の抑揚が無くなるため、使用しないこと。また極端に音量が大きく(小さ)かったり、雑音が入ったりしてはならない。
- ・審査は匿名で行われるため、演奏者の氏名が動画データの映像及び音声の中に記録されてはならない。
- ・上記の注意事項に反する場合、審査の対象外とされる場合がある。

02. 予選

次の①②の両方を演奏する。

①モーツァルト:アダージョ ホ長調 K261
ロンド ハ長調 K373

- ・ベーレンライター版を使用すること。
- ・指揮者なしでの演奏とする。
- ・カデンツァの指定については、予備審査通過者に通知する。

②イザイ:無伴奏ヴァイオリン・ソナタ 第5番 ト長調 op.27-5

03. セミファイナル

次の①～③を演奏する。

①次の曲目から1曲を選択すること。

メンデルスゾーン:ヴァイオリン協奏曲 ホ短調 op.64

ドヴォルザーク:ヴァイオリン協奏曲 イ短調 op.53

②次の曲目をオーケストラのコンサートマスターとして演奏する。

モーツァルト:カッサシオン ト長調 K63 から V. アダージョ

③次の曲目をオーケストラのコンサートマスターとして演奏する。

ブラームス:交響曲 第1番 ハ短調 op.68 から 第2楽章の指定箇所

- ・指定箇所については、予備審査通過者に通知する。

ヴァイオリン部門 課題曲

04. ファイナル

次の①②の両方を全楽章演奏する。

①次の曲目から1曲を選択すること。

モーツァルト:ヴァイオリン協奏曲 変ロ長調 K207
ヴァイオリン協奏曲 二長調 K211
ヴァイオリン協奏曲 ト長調 K216
ヴァイオリン協奏曲 二長調 K218
ヴァイオリン協奏曲 イ長調 K219

- ・ベーレンライター版を使用すること。
- ・予備審査で演奏した曲をファイナルで選択しても良い。
- ・カデンツァの指定については、予備審査通過者に通知する。

②次の曲目から1曲を選択すること。

ベートーヴェン:ヴァイオリン協奏曲 二長調 op.61
パガニーニ:ヴァイオリン協奏曲 第1番 二長調 op.6
メンデルスゾーン:ヴァイオリン協奏曲 ホ短調 op.64
シューマン:ヴァイオリン協奏曲 二短調
ラロ:スペイン交響曲 二短調 op.21(全5楽章)
ブラームス:ヴァイオリン協奏曲 二長調 op.77
サン=サーンス:ヴァイオリン協奏曲 第3番 口短調 op.61
ブルッフ:スコットランド幻想曲 op.46
チャイコフスキー:ヴァイオリン協奏曲 二長調 op.35
ドヴォルザーク:ヴァイオリン協奏曲 イ短調 op.53
エルガー:ヴァイオリン協奏曲 口短調 op.61
シベリウス:ヴァイオリン協奏曲 二短調 op.47
バルトーク:ヴァイオリン協奏曲 第2番 Sz112
ストラヴィンスキー:ヴァイオリン協奏曲 二調
ベルク:ヴァイオリン協奏曲
プロコフィエフ:ヴァイオリン協奏曲 第1番 二長調 op.19
ヴァイオリン協奏曲 第2番 ト短調 op.63
ショスタコーヴィチ:ヴァイオリン協奏曲 第1番 イ短調 op.77

- ・セミファイナル①と同じ曲は選択できない。
- ・カデンツァの指定については、予備審査通過者に通知する。

〈演奏についての注意〉

- ・演奏は暗譜で行う(セミファイナル②③を除く)。
- ・演奏は全て公開される。

〈曲目変更についての注意〉

予選からファイナルまでの曲目を変更する場合は、文書(E-mail可)でコンクール事務局に届け出ること。ただし、2025年3月12日(水)必着とする。

ピアノ部門 課題曲

01. 予備審査

次の①～③の全てを動画データでアップロードすること。全体の長さが40分を超えないこと。

①ハイドン、モーツァルト、ベートーヴェンのピアノ・ソナタから1曲(全楽章)

②次の全73曲の中から1曲を選択すること。

ショパン:練習曲集 op.10

練習曲集 op.25

リスト:超絶技巧練習曲集 S139 (第9番「回想」、第11番「夕べの調べ」は除く)

パガニーニによる大練習曲集 S141

3つの演奏会用練習曲 S144 (第1番「悲しみ」は除く)

2つの演奏会用練習曲 S145

ドビュッシー:12の練習曲

ラフマニノフ:練習曲集「音の絵」 op.33

練習曲集「音の絵」 op.39

③出場希望者の自由選択による任意の独奏曲

(ハイドン、モーツァルト、ベートーヴェンのピアノ・ソナタは除く)

〈予備審査動画収録に関する注意〉

- ・2023年10月1日以降に収録したものとし、編集してはならない。
- ・演奏は暗譜で行うこと。
- ・各曲の長さについては特に指定しない。
- ・繰り返しは任意とする。
- ・独奏曲には、協奏曲は含まれない。
- ・収録する際は曲ごとに分けて収録してもよい。またアップロードする際は、曲ごとに分かれたファイルのまま提出してよい。但し、①のピアノ・ソナタは全楽章を通して演奏し収録すること。
- ・カメラアングルは固定とし、顔と手元が常に明確に映っているものとする。
- ・動画は高音質・高画質のものとし、収録は専門的に行われるのが望ましい。
- ・演奏中の手の動きと音が一致していないと判断された場合は、審査の対象外とする。
- ・ビデオカメラの音声ボリュームを自動的に調節する機能は、演奏の抑揚が無くなるため、使用しないこと。また極端に音量が大き(小)さかったり、雑音が入ったりしてはならない。
- ・審査は匿名で行われるため、演奏者の氏名が動画データの映像及び音声の中に記録されてはならない。
- ・上記の注意事項に反する場合、審査の対象外とされる場合がある。

ピアノ部門 課題曲

02. 予選

任意の独奏曲で、30分以上かつ35分を超えない演奏時間のリサイタルプログラムを構成し、演奏する。ただし、下記の作曲家の作品から1曲以上、かつ、10分以上の演奏を含めなければならない。

J.S.バッハ、ハイドン、モーツァルト、ベートーヴェン、シューベルト、メンデルスゾーン、ショパン、シューマン、ブラームス、ドビュッシー、ラヴェル

- ・曲数、各曲の長さについては特に指定しない。ただし、ピアノ・ソナタを選んだ場合には全楽章を演奏すること。
- ・予備審査で演奏した曲を予選で演奏しても良い。
- ・特殊奏法（内部奏法、プリペアドピアノなど）を含む作品は選択の対象外とする。
- ・35分を超える演奏をした場合、演奏を中断することがある。

03. セミファイナル

次の曲目から1曲を選択し、演奏する。

モーツァルト：ピアノ協奏曲 変ロ長調 K450
ピアノ協奏曲 二長調 K451
ピアノ協奏曲 ト長調 K453
ピアノ協奏曲 変ロ長調 K456
ピアノ協奏曲 ヘ長調 K459

- ・ベーレンライター版を使用すること。

04. ファイナル

次の①②の両方を演奏する。

①次の曲目から1曲を選択すること。

モーツァルト：ピアノ協奏曲 二短調 K466
ピアノ協奏曲 ハ長調 K467
ピアノ協奏曲 変ホ長調 K482
ピアノ協奏曲 ハ短調 K491
ピアノ協奏曲 ハ長調 K503
ピアノ協奏曲 変ロ長調 K595

- ・ベーレンライター版を使用すること。

②次の曲目から1曲を選択すること。

- ベートーヴェン:ピアノ協奏曲 第3番 ハ短調 op.37
ピアノ協奏曲 第4番 ト長調 op.58
ピアノ協奏曲 第5番 変ホ長調 op.73「皇帝」
- ショパン:ピアノ協奏曲 第1番 ホ短調 op.11
ピアノ協奏曲 第2番 ヘ短調 op.21
- シューマン:ピアノ協奏曲 イ短調 op.54
- リスト:ピアノ協奏曲 第1番 変ホ長調 S124
- ブラームス:ピアノ協奏曲 第1番 ニ短調 op.15
ピアノ協奏曲 第2番 変ロ長調 op.83
- サン=サーンス:ピアノ協奏曲 第2番 ト短調 op.22
ピアノ協奏曲 第5番 ヘ長調 op.103「エジプト風」
- チャイコフスキー:ピアノ協奏曲 第1番 変ロ短調 op.23
- ラフマニノフ:ピアノ協奏曲 第2番 ハ短調 op.18
ピアノ協奏曲 第3番 ニ短調 op.30
- バルトーク:ピアノ協奏曲 第3番 Sz119
- プロコフィエフ:ピアノ協奏曲 第2番 ト短調 op.16
ピアノ協奏曲 第3番 ハ長調 op.26
- 矢代秋雄:ピアノ協奏曲

〈演奏についての注意〉

- ・演奏は暗譜で行う。
- ・演奏は全て公開される。

〈曲目変更についての注意〉

予選からファイナルまでの曲目を変更する場合は、文書(E-mail可)でコンクール事務局に届け出ること。
ただし、2025年3月12日(水)必着とする。

第9回仙台国際音楽コンクール 全体スケジュール

2024年	2月	実施要項発表
	7月10日	申込受付開始
	10月23日	出場申込締切(日本時間23:59) 参加料納入期限
	10月25日	動画データアップロード期限 (日本時間23:59) 予備審査
2025年	～2月12日	予備審査結果通知
	3月12日	課題曲変更期限
	ヴァイオリン部門	
	5月22日	出場登録
	5月24日～26日	予選(出場人数:概ね36名)
	5月30日～6月1日	セミファイナル(出場人数:12名)
	6月5日～7日	ファイナル(出場人数:6名)
	6月8日	入賞者記念ガラコンサート
	ピアノ部門	
	6月12日	出場登録
6月14日～16日	予選(出場人数:概ね36名)	
6月20日～22日	セミファイナル(出場人数:12名)	
6月26日～28日	ファイナル(出場人数:6名)	
6月29日	入賞者記念ガラコンサート	

仙台国際音楽コンクール入賞者 Winners of the Sendai International Music Competition

2001年-第1回 2001 – The 1st	ヴァイオリン部門 Violin Section		ピアノ部門 Piano Section	
	第1位 1st prize	ホアン・モンラ (中国) HUANG Mengla (China)	第1位 1st prize	ジュゼッペ・アンドアローロ (イタリア) Giuseppe ANDALORO (Italy)
	第1位 1st prize	スヴェトリン・ルセフ (ブルガリア/フランス) Svetlin ROUSSEV (Bulgaria/France)	第2位 2nd prize	イ・ジンサン (韓国) LEE Jinsang (Korea)
	第3位 3rd prize	梁 美沙 (韓国) YANG Misa (Korea)	第3位 3rd prize	ユジャ・ワン (中国) Yuja WANG (China)
	第4位 4th prize	石橋 幸子 (日本) ISHIBASHI Yukiko (Japan)	第4位 4th prize	ダリア・ラボトキナ (ロシア) Daria RABOTKINA (Russia)
	第5位 5th prize	大宮 臨太郎 (日本) OMIYA Rintaro (Japan)	第5位 5th prize	ロベルト・プラノ (イタリア) Roberto PLANO (Italy)
	第6位 6th prize	白井 圭 (日本) SHIRAI Kei (Japan)	第5位 5th prize	アミル・テベニヒン (カザフスタン) Amir TEBENIKHIN (Kazakhstan)

2004年-第2回 2004 – The 2nd	ヴァイオリン部門 Violin Section		ピアノ部門 Piano Section	
	第1位 1st prize	松山 冴花 (日本) MATSUYAMA Saeka (Japan)	第1位 1st prize	タン・シヤオタン (中国) TAN Xiaotang (China)
	第2位 2nd prize	マクシム・ブリリンスキー (オーストリア) Maxim BRILINSKY (Austria)	第2位 2nd prize	高田 匡隆 (日本) TAKADA Masataka (Japan)
	第3位 3rd prize	チュウ・ダン (中国) ZHU Dan (China)	第3位 3rd prize	ミハイル・ナミロフスキー (イスラエル) Michael NAMIROVSKY (Israel)
	第4位 4th prize	アンドレアス・ヤンケ (日本) Andreas JANKE (Japan)	第4位 4th prize	エリーザヴェータ・ドミトリエヴァ (ロシア) Elizaveta DMITRIEVA (Russia)
	第5位 5th prize	ヴァーリヤ・デルヴェンスカ (ブルガリア) Valya DERVENSKA (Bulgaria)	第5位 5th prize	ショーン・ケナード (アメリカ) Sean KENNARD (U.S.A.)
	第6位 6th prize	有希 マヌエラ・ヤンケ (ドイツ/日本) Yuki Manuela JANKE (Germany/Japan)	第6位 6th prize	フロランス・ボワソル (フランス) Florence BOISSOLLE (France)

2007年-第3回 2007 – The 3rd	ヴァイオリン部門 Violin Section		ピアノ部門 Piano Section	
	第1位 1st prize	アリョーナ・パーエフ (ロシア) Alena BAEVA (Russia)	第1位 1st prize	津田 裕也 (日本) TSUDA Yuya (Japan)
	第2位 2nd prize	エリン・キーフ (アメリカ) Erin KEEFE (U.S.A.)	第2位 2nd prize	ルー・イチュ (台湾) LU Yi-Chih (Taiwan)
	第3位 3rd prize	シン・アラール (韓国) SHIN A-Rah (Korea)	第3位 3rd prize	オクサナ・シェフチェンコ (ロシア) Oxana SHEVCHENKO (Russia)
	第4位 4th prize	アンドレイ・バラノフ (ロシア) Andrey BARANOV (Russia)	第4位 4th prize	イリヤ・オフチニコフ (ロシア) Ilya OVCHINNIKOV (Russia)
	第5位 5th prize	千葉 清加 (日本) CHIBA Sayaka (Japan)	第5位 5th prize	リー・カリン・コリーン (中国) LEE Ka-Ling Colleen (China)
	第6位 6th prize	長尾 春花 (日本) NAGAO Haruka (Japan)	第6位 6th prize	ヴァーチェスラフ・グリアズノフ (ロシア) Vyacheslav GRYAZNOV (Russia)

仙台国際音楽コンクール入賞者 Winners of the Sendai International Music Competition

2010年-第4回 2010 – The 4th	ヴァイオリン部門 Violin Section		ピアノ部門 Piano Section	
	第1位 1st prize	クララ・ジュミ・カン(ドイツ/韓国) Clara Jumi KANG (Germany/Korea)	第1位 1st prize	ヴァディム・ホロデンコ(ウクライナ) Vadym KHOLODENKO (Ukraine)
第2位 2nd prize	アンドレイ・バラノフ(ロシア) Andrey BARANOV (Russia)	第2位 2nd prize	マリア・マシチェワ(ロシア) Maria MASYCHEVA (Russia)	
第3位 3rd prize	長尾 春花(日本) NAGAO Haruka (Japan)	第3位 3rd prize	マリアンナ・プルジェヴァルスカヤ(スペイン) Marianna PRJEVALSKAYA (Spain)	
第4位 4th prize	キム・ボムソリ(韓国) KIM Bomsori (Korea)	第3位 3rd prize	佐藤 彦大(日本) SATO Hiroo (Japan)	
第5位 5th prize	キム・デミ(韓国) KIM Dami (Korea)	第5位 5th prize	ムン・ジヨン(韓国) MOON Zheeyoung (Korea)	
第6位 6th prize	ジオラ・シュミット(アメリカ) Giora SCHMIDT (U.S.A.)	第6位 6th prize	クワン・イ(アメリカ) Kwan YI (U.S.A.)	

2013年-第5回 2013 – The 5th	ヴァイオリン部門 Violin Section		ピアノ部門 Piano Section	
	第1位 1st prize	リチャード・リン(アメリカ/台湾) Richard LIN (U.S.A./Taiwan)	第1位 1st prize	ソヌ・イエゴン(韓国) SUNWOO Yekwon (Korea)
第2位 2nd prize	成田 達輝(日本) NARITA Tatsuki (Japan)	第2位 2nd prize	ハンス・ヒョンミン・ソ(韓国) Hans Hyung-Min SUH (Korea)	
第3位 3rd prize	富井 ちえり(日本) TOMII Chieri (Japan)	第3位 3rd prize	アルテヨム・ヤシンスキイ(ウクライナ) Artem YASYNSKYI (Ukraine)	
第4位 4th prize	アンナ・サフキナ(ロシア) Anna SAVKINA (Russia)	第4位 4th prize	ソナ・パク(アメリカ) Sun-A PARK (U.S.A.)	
第5位 5th prize	キム・ボムソリ(韓国) KIM Bomsori (Korea)	第5位 5th prize	片田 愛理(日本) KATADA Airi (Japan)	
第6位 6th prize	スリマン・テカッリ(アメリカ) Suliman TEKALLI (U.S.A.)	第6位 6th prize	ホン・ジファン(韓国) HONG Jihwan (Korea)	

2016年-第6回 2016 – The 6th	ヴァイオリン部門 Violin Section		ピアノ部門 Piano Section	
	第1位 1st prize	チャン・ユジン(韓国) JANG Yoojin (Korea)	第1位 1st prize	キム・ヒョンジュン(韓国) KIM Hyun Jung (Korea)
第2位 2nd prize	スティーヴン・キム(アメリカ) Stephen KIM (U.S.A.)	第2位 2nd prize	エヴァン・ウォン(アメリカ) Evan WONG (U.S.A.)	
第3位 3rd prize	青木 尚佳(日本) AOKI Naoka (Japan)	第3位 3rd prize	北端 祥人(日本) KITABATA Yoshito (Japan)	
第4位 4th prize	アンナ・サフキナ(ロシア) Anna SAVKINA (Russia)	第4位 4th prize	ブルース・リウ(カナダ) Bruce LIU (Canada)	
第5位 5th prize	メルエルト・カルメノワ(カザフスタン) Meruert KARMENOVA (Kazakhstan)	第5位 5th prize	シン・ツァンヨン(韓国) SHIN Changyong (Korea)	
第6位 6th prize	岡本 誠司(日本) OKAMOTO Seiji (Japan)	第6位 6th prize	坂本 彩(日本) SAKAMOTO Aya (Japan)	

2019年-第7回 2019 – The 7th	ヴァイオリン部門 Violin Section		ピアノ部門 Piano Section	
	第2位 2nd prize	シャノン・リー (アメリカ/カナダ) Shannon LEE (U.S.A./Canada)	第1位 1st prize	チェ・ヒョンロク (韓国) CHOI Hyounglok (Korea)
第3位 3rd prize	友滝 真由 (日本) TOMOTAKI Mayu (Japan)	第2位 2nd prize	バロン・フェンウィック (アメリカ) Baron FENWICK (U.S.A.)	
第4位 4th prize	北田 千尋 (日本) KITADA Chihiro (Japan)	第3位 3rd prize	ダリア・パルホーメンコ (ロシア) Daria PARKHOMENKO (Russia)	
第5位 5th prize	エリアス・ダビッド・モンカド (ドイツ) Elias David MONCADO (Germany)	第4位 4th prize	佐藤 元洋 (日本) SATO Motohiro (Japan)	
第6位 6th prize	荒井 里桜 (日本) ARAI Rio (Japan)	第5位 5th prize	平間 今日志郎 (日本) HIRAMA Kyoshiro (Japan)	
第6位 6th prize	コー・ドンフィ (韓国) KO Donghwi (Korea)	第6位 6th prize	キム・ジュンヒョン (韓国) KIM Junhyung (Korea)	

2022年-第8回 2022 – The 8th	ヴァイオリン部門 Violin Section		ピアノ部門 Piano Section	
	第1位 1st prize	中野 りな (日本) NAKANO Lina (Japan)	第1位 1st prize	ルウオ・ジャチン (中国) LUO Jiaqing (China)
第2位 2nd prize	デニス・ガサノフ (ロシア) Dennis GASANOV (Russia)	第2位 2nd prize	ヨナス・アウミラー (ドイツ) Jonas AUMILLER (Germany)	
第2位 2nd prize	マー・ティエンヨウ (中国) MA Tianyou (China)	第3位 3rd prize	太田 糸音 (日本) OTA Shion (Japan)	
第4位 4th prize	ホン・ソンラン (韓国) HONG Seonglan (Korea)	第4位 4th prize	ジョンファン・キム (ドイツ) Jeonghwan KIM (Germany)	
第5位 5th prize	橘和 美優 (日本) KITSUWA Miyu (Japan)	第5位 5th prize	キム・ソンヒョン (韓国) KIM Song Hyeon (Korea)	
第6位 6th prize	中村 友希乃 (日本) NAKAMURA Yukino (Japan)	第6位 6th prize	ジョージ・ハリオノ (イギリス) George HARLIONO (U.K.)	



<https://simc.jp>

[お問い合わせ・申込先]

仙台国際音楽コンクール事務局

〒981-0904 宮城県仙台市青葉区旭ヶ丘 3-27-5

Tel: 022-727-1872 Fax: 022-727-1873 E-mail: info@simc.jp

[Contact]

Secretariat of Sendai International Music Competition

3-27-5, Asahigaoka, Aoba-ku, Sendai City, Miyagi Pref., 981-0904, Japan

Phone: (+81) 22-727-1872 Fax: (+81) 22-727-1873 E-mail: info@simc.jp